



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 アリアケジャパン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2815 URL <http://www.ariakejapan.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白川 直樹
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理室 部長 (氏名) 藤田 和裕 TEL 03-3791-3301
 定時株主総会開催予定日 2021年6月18日 配当支払開始予定日 2021年6月21日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月21日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	49,684	△5.1	10,046	△14.8	10,675	△10.4	7,277	△13.1
2020年3月期	52,329	△7.5	11,789	△1.3	11,908	△5.1	8,375	△49.8

(注) 包括利益 2021年3月期 7,906百万円 (13.3%) 2020年3月期 6,991百万円 (△59.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	228.70	—	7.6	9.9	20.2
2020年3月期	263.21	—	9.2	11.3	22.5

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	111,681	98,867	87.9	3,086.18
2020年3月期	104,489	93,432	88.9	2,917.83

(参考) 自己資本 2021年3月期 98,203百万円 2020年3月期 92,847百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	11,015	4,276	△2,483	40,877
2020年3月期	1,977	8,971	△2,476	27,904

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	20.00	—	57.00	77.00	2,450	29.3	2.7
2021年3月期	—	20.00	—	57.00	77.00	2,450	33.7	2.6
2022年3月期(予想)	—	20.00	—	57.00	77.00		40.0	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	25,521	12.6	5,360	25.0	5,360	16.2	3,564	12.0	112.00
通期	54,300	9.3	11,800	17.5	11,800	10.5	8,100	11.3	254.55

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

新規 0社（社名）－、除外 0社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
 ② 期末自己株式数
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	32,808,683株	2020年3月期	32,808,683株
2021年3月期	988,181株	2020年3月期	987,855株
2021年3月期	31,820,688株	2020年3月期	31,820,980株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	38,563	△6.8	7,407	△17.7	8,116	△12.1	5,578	△15.9
2020年3月期	41,371	5.6	8,998	8.7	9,233	2.3	6,633	△64.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	175.30	—
2020年3月期	208.45	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
2021年3月期	103,011		93,156		90.4		2,927.55	
2020年3月期	97,837		89,657		91.6		2,817.57	

(参考) 自己資本 2021年3月期 93,156百万円 2020年3月期 89,657百万円

2. 2022年3月期の個別業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	%
第2四半期（累計）	19,000	5.9	4,300	15.9	3,000	15.8	94.28	
通期	41,500	7.6	8,800	8.4	6,100	9.4	191.70	

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	13
(連結貸借対照表関係)	15
(連結損益計算書関係)	16
(連結包括利益計算書関係)	17
(連結株主資本等変動計算書関係)	18
(連結キャッシュ・フロー計算書関係)	19
(有価証券関係)	20
(デリバティブ取引関係)	21
(退職給付関係)	22
(セグメント情報等)	24
(関連当事者情報)	26
(1株当たり情報)	28
(重要な後発事象)	28
4. 個別財務諸表及び主な注記	29
(1) 貸借対照表	29
(2) 損益計算書	31
(3) 株主資本等変動計算書	33
5. その他	35

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(連結業績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2021年3月期	49,684	10,046	10,675	7,277	228円70銭
2020年3月期	52,329	11,789	11,908	8,375	263円21銭
前期比	△5.1%	△14.8%	△10.4%	△13.1%	—

(単体業績)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2021年3月期	38,563	7,407	8,116	5,578	175円30銭
2020年3月期	41,371	8,998	9,233	6,633	208円45銭
前期比	△6.8%	△17.7%	△12.1%	△15.9%	—

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により厳しい状況が続く中、第1回緊急事態宣言解除後は段階的に経済活動が再開され持ち直しの動きが見られたものの、感染の再拡大により先行き不透明な状況となっております。

このような状況下で、国内外の現場では感染予防のため衛生管理を徹底したほか、勤務体制の見直し等も行いました。特に、海外拠点においては、各国・地域の政府・自治体などの指導に従い、事業運営を徹底しました。

その中で、当社グループはグローバルエンタープライズとして、また、天然調味料におけるリーディングカンパニーとして顧客ニーズを先取りし、全世界の既存事業の拡充と、新規事業の積極的な展開を図りつつ、「食の安全」「健康」「おいしさ」を追求してきました。

その結果、当連結会計年度の経営成績は以下のとおりとなりました。

当社（アリアケジャパン(株)）の売上高は、顧客第一の姿勢を貫いて拡販に努め、前期比6.8%減（2,807百万円減）の38,563百万円となりました。

連結売上高に関しては、子会社の売上が前期比1.5%増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は、49,684百万円（前期比2,645百万円減）となり、前期比5.1%の減少となりました。

当社の営業利益は、売上高の減少に伴う営業利益の減少、及び固定費が吸収できなかったこと等により前期比で1,591百万円減少（17.7%減少）の7,407百万円となりました。

連結営業利益は10,046百万円で、前期比で1,743百万円の減少（14.8%減少）となりました。

当社の経常利益は、主に前期に比し為替差益が390百万円増加したため、経常利益合計では前期比で1,116百万円減少（12.1%減少）の8,116百万円となりました。

連結経常利益は、10,675百万円（前期比1,233百万円減少）と、前期比で10.4%減少しました。

また、当社の当期純利益は5,578百万円（前期比1,054百万円減少）と、前期比で15.9%減少しました。

親会社株主に帰属する当期純利益は7,277百万円（前期比1,098百万円減少）と、前期比で13.1%減少しました。

なお、単一セグメントのため、セグメントの業績は記載しておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における流動資産は79,407百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,868百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が12,972百万円、受取手形及び売掛金が856百万円増加したこと、及び未収入金が2,998百万円減少したことによるものであります。固定資産は32,273百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,676百万円減少いたしました。これは主に有形固定資産が475百万円増加し、投資有価証券が2,043百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、111,681百万円となり前連結会計年度末に比べ7,191百万円増加いたしました。

(負債)

当連結会計年度末における流動負債は8,947百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,603百万円増加いたしました。これは主に未払法人税等が1,619百万円増加したことによるものであります。固定負債は3,866百万円となり、前連結会計年度末に比べ152百万円増加いたしました。これは主に繰延税金負債が184百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、12,813百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,756百万円増加いたしました。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は98,867百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,434百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する当期純利益7,277百万円及び剰余金の配当2,450百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は87.9%（前連結会計年度末は88.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が10,567百万円（前期比12.9%減）と減少しており、未収入金の回収、有価証券の売却及び配当金の支払いによる支出等により、当連結会計年度末には資金残高は40,877百万円となり、前連結会計年度末より12,972百万円増加（46.5%増）となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、税金等調整前当期純利益が10,567百万円（前期比1,563百万円減）と減少し、減価償却費1,505百万円を計上し、売上債権の増加が807百万円等により11,015百万円（前期比9,038百万円収入増）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は、設備投資1,502百万円（前期比90百万円支出減）、有価証券の売却による収入6,000百万円等により4,276百万円（前期比4,694百万円の収入減）の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2,483百万円（前期比6百万円支出増）となりました。これは主に配当金の支払2,450百万円によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率 (%)	84.4	84.5	82.8	88.9	87.9
時価ベースの 自己資本比率 (%)	258.6	311.5	176.6	207.7	191.2
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	1,398.3	3,801.3	21,567.6	28,694.2	3,665.0

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

(連結業績の見通し)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
2022年3月期	54,300	11,800	11,800	8,100	254円55銭
2021年3月期	49,684	10,046	10,675	7,277	228円70銭
当期比	9.3%	17.5%	10.5%	11.3%	—

(単体業績の見通し)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
2022年3月期	41,500	8,300	8,800	6,100	191円70銭
2021年3月期	38,563	7,407	8,116	5,578	175円30銭
当期比	7.6%	12.1	8.4%	9.4%	—

新型コロナウイルスの存在は、今後も世界中の経済・社会活動、また、国内外の経営環境への影響が継続するものと予想される一方、回復基調に向かうことが期待されます。

当社グループは、世界的な天然調味料の需要拡大、及び当社の国際市場浸透を図って、10年以上前から全世界で200億円を超える大型設備投資を実施してまいりました。これら国内外の設備投資の果実は着実に実現しています。2021年3月期の単体の売上高は38,563百万円と、2011年3月期(22,919百万円)から約68%増加、連結売上高は49,684百万円と、2011年3月期(27,051百万円)から約83%増加しております。

また、利益面でも設備投資に伴う減価償却の増加を吸収して順調に伸びており、2021年3月期の当社の当期純利益は5,578百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は7,277百万円となっております。次期もまた当社グループの独自技術と最新設備を最大限に活用し、上記の特色を生かして安定的な収益を確保すべく、全力を尽くします。

このような環境の中、翌連結会計年度(2022年3月期)につきまして、国内市場では顧客の嗜好の変化を読み取り、新たな製品開発と市場開拓を行い、さらなるシェア・アップを図ってまいります。

また、更なる拡販が期待できる中国および台湾市場での販売強化、インドネシアから日本への原料供給と同国市場の販売強化を図ってまいります。

欧州においては、欧州圏の開発製品の投入による売上げ強化、および、日本への原料供給強化に取り組んでまいります。

新型コロナウイルス感染症拡大による混乱の収束は不透明であり、厳しい経営環境が続くものと予想されますが、上述の施策を着実に実行し、2022年3月期においては更なる成長を目指す計画であります。

このような環境の中、翌連結会計年度(2022年3月期)の連結業績見通しにつきましては、売上高54,300百万円(前年同期比9.3%増)、営業利益11,800百万円(同17.5%増)、経常利益11,800百万円(同10.5%増)、親会社株主に帰属する当期純利益8,100百万円(同11.3%増)を予想しております。

なお、業績見通しの前提となる為替レートにつきましては、1US\$=109円、1ユーロ=129円を想定しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の緊急事態宣言下での新型コロナウイルス感染症拡大の影響等など、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,904,934	54,877,790
受取手形及び売掛金	9,507,527	10,363,876
有価証券	6,000,000	5,500,000
商品及び製品	4,044,351	3,576,288
仕掛品	898,535	1,104,050
原材料及び貯蔵品	2,925,684	3,211,544
未収入金	3,007,905	9,188
その他	2,251,832	766,339
貸倒引当金	△1,157	△1,158
流動資産合計	70,539,614	79,407,920
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,921,894	22,701,250
減価償却累計額	△12,871,468	△13,526,976
建物及び構築物 (純額)	9,050,425	9,174,273
機械装置及び運搬具	25,007,431	25,883,368
減価償却累計額	△20,160,912	△20,807,568
機械装置及び運搬具 (純額)	4,846,518	5,075,799
土地	4,610,825	4,607,350
リース資産	118,253	61,924
減価償却累計額	△102,881	△57,441
リース資産 (純額)	15,372	4,483
建設仮勘定	837,523	961,089
その他	1,180,259	1,257,431
減価償却累計額	△961,261	△1,024,882
その他 (純額)	218,998	232,549
有形固定資産合計	19,579,664	20,055,546
無形固定資産		
のれん	343,735	261,143
その他	139,899	131,454
無形固定資産合計	483,634	392,598
投資その他の資産		
投資有価証券	※1 12,895,994	※1 10,852,886
長期貸付金	12,748	6,793
投資不動産 (純額)	※2 571,863	※2 566,932
繰延税金資産	10,064	18,102
その他	396,422	380,587
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	13,886,963	11,825,173
固定資産合計	33,950,262	32,273,317
資産合計	104,489,877	111,681,238

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,725,466	4,451,434
リース債務	11,625	3,851
未払法人税等	285,180	1,904,615
賞与引当金	287,526	274,908
役員賞与引当金	78,400	69,700
その他	1,955,602	2,243,125
流動負債合計	7,343,801	8,947,635
固定負債		
リース債務	4,071	280
繰延税金負債	1,963,069	2,148,022
役員退職慰労引当金	145,821	155,446
退職給付に係る負債	1,353,395	1,331,966
その他	246,865	230,291
固定負債合計	3,713,222	3,866,006
負債合計	11,057,024	12,813,642
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金	7,840,343	7,840,343
利益剰余金	75,521,791	80,348,904
自己株式	△2,098,406	△2,100,667
株主資本合計	88,358,824	93,183,676
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,925,202	4,298,161
為替換算調整勘定	632,343	725,881
退職給付に係る調整累計額	△68,375	△4,036
その他の包括利益累計額合計	4,489,170	5,020,006
非支配株主持分	584,857	663,912
純資産合計	93,432,852	98,867,595
負債純資産合計	104,489,877	111,681,238

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	52,329,618	49,684,501
売上原価	※1,※3 32,985,612	※1,※3 32,429,431
売上総利益	19,344,006	17,255,070
販売費及び一般管理費	※2,※3 7,554,329	※2,※3 7,208,672
営業利益	11,789,676	10,046,398
営業外収益		
受取利息及び配当金	231,952	281,924
受取家賃	32,432	30,900
為替差益	—	239,406
その他	104,216	118,256
営業外収益合計	368,601	670,488
営業外費用		
支払利息	63	3,005
為替差損	192,125	—
賃貸収入原価	13,843	12,885
固定資産除却損	16,300	4,321
その他	27,854	21,607
営業外費用合計	250,186	41,820
経常利益	11,908,091	10,675,067
特別利益		
子会社株式売却益	222,836	—
特別利益合計	222,836	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	107,194
特別損失合計	—	107,194
税金等調整前当期純利益	12,130,927	10,567,872
法人税、住民税及び事業税	3,082,013	3,203,074
法人税等調整額	573,764	△3,515
法人税等合計	3,655,778	3,199,558
当期純利益	8,475,149	7,368,313
非支配株主に帰属する当期純利益	99,489	90,998
親会社株主に帰属する当期純利益	8,375,660	7,277,314

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	8,475,149	7,368,313
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,360,211	372,958
為替換算調整勘定	△121,720	100,862
退職給付に係る調整額	△1,920	64,338
その他の包括利益合計	△1,483,852	538,159
包括利益	6,991,297	7,906,472
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,907,110	7,808,150
非支配株主に係る包括利益	84,186	98,322

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,095,096	7,840,343	69,596,355	△2,095,860	82,435,933
当期変動額					
剰余金の配当			△2,450,223		△2,450,223
親会社株主に帰属する当期純利益			8,375,660		8,375,660
自己株式の取得				△2,545	△2,545
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,925,436	△2,545	5,922,890
当期末残高	7,095,096	7,840,343	75,521,791	△2,098,406	88,358,824

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	5,285,414	738,760	△66,454	5,957,720	510,376	88,904,030
当期変動額						
剰余金の配当						△2,450,223
親会社株主に帰属する当期純利益						8,375,660
自己株式の取得						△2,545
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,360,211	△106,417	△1,920	△1,468,549	74,480	△1,394,068
当期変動額合計	△1,360,211	△106,417	△1,920	△1,468,549	74,480	4,528,822
当期末残高	3,925,202	632,343	△68,375	4,489,170	584,857	93,432,852

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,095,096	7,840,343	75,521,791	△2,098,406	88,358,824
当期変動額					
剰余金の配当			△2,450,201		△2,450,201
親会社株主に帰属する当期純利益			7,277,314		7,277,314
自己株式の取得				△2,261	△2,261
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	4,827,113	△2,261	4,824,852
当期末残高	7,095,096	7,840,343	80,348,904	△2,100,667	93,183,676

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘 定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,925,202	632,343	△68,375	4,489,170	584,857	93,432,852
当期変動額						
剰余金の配当						△2,450,201
親会社株主に帰属する当期純利益						7,277,314
自己株式の取得						△2,261
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	372,958	93,538	64,338	530,835	79,055	609,890
当期変動額合計	372,958	93,538	64,338	530,835	79,055	5,434,743
当期末残高	4,298,161	725,881	△4,036	5,020,006	663,912	98,867,595

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	12,130,927	10,567,872
減価償却費	1,597,208	1,505,199
のれん償却額	91,662	94,961
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	116,725	42,973
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	9,025	9,625
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△8,700
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,312	△12,973
受取利息及び受取配当金	△231,952	△281,924
支払利息	63	3,005
為替差損益 (△は益)	190,312	△229,628
固定資産除却損	16,300	4,321
子会社株式売却損益 (△は益)	△222,836	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	107,194
売上債権の増減額 (△は増加)	854,398	△807,966
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△1,173,291	26,883
仕入債務の増減額 (△は減少)	429,827	△347,928
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,644	△138,050
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,675,807	100,545
その他の負債の増減額 (△は減少)	△616,920	69,446
小計	11,510,311	10,704,857
利息及び配当金の受取額	235,306	284,182
利息の支払額	△63	△3,005
法人税等の支払額	△9,768,541	△1,643,839
法人税等の還付額	—	1,673,328
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,977,013	11,015,523
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の売却による収入	2,500,000	6,000,000
定期預金の純増減額 (△は増加)	△1,495,620	—
有形固定資産の取得による支出	△1,593,632	△1,502,887
無形固定資産の取得による支出	△22,055	△13,831
投資有価証券の取得による支出	△7,622,268	△3,031,897
貸付けによる支出	—	△650
貸付金の回収による収入	2,211	6,574
投資不動産の取得による支出	△18,500	—
子会社株式の売却による収入	17,221,188	2,819,602
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,971,323	4,276,909
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△2,545	△2,261
配当金の支払額	△2,450,250	△2,450,337
非支配株主への配当金の支払額	△9,705	△19,266
その他	△14,218	△11,445
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,476,719	△2,483,311
現金及び現金同等物に係る換算差額	△110,068	163,734
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	8,361,549	12,972,856
現金及び現金同等物の期首残高	19,543,385	27,904,934
現金及び現金同等物の期末残高	※1 27,904,934	※1 40,877,790

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数7社

主要な連結子会社の名称

(株)エー・シー・シー

青島有明食品有限公司

台湾有明食品股份有限公司

F.P.Natural Ingredients S.A.S.

Ariake Europe N.V.

Henningsen Nederland B.V.

PT.Ariake Europe Indonesia

(2) 主要な非連結子会社の名称等

主要な非連結子会社

アリアケファーム(株)

(連結の範囲から除いた理由)

非連結子会社アリアケファーム(株)は小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響をおよぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法を適用した会社の数および会社名

非連結子会社

該当事項はありません。

関連会社

該当事項はありません。

(2) 持分法を適用していない非連結子会社

アリアケファーム(株)は、当期純損益（持分に見合う額）及び利益剰余金（持分に見合う額）等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表におよぼす影響が軽微であり、かつ、全体としても重要性がないため、持分法の適用範囲から除外しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

青島有明食品有限公司、台湾有明食品股份有限公司、F.P.Natural Ingredients S.A.S.、Ariake Europe N.V.、Henningsen Nederland B.V.及びPT.Ariake Europe Indonesiaの決算日は、12月31日であります。連結財務諸表の作成にあたっては、同決算日現在の財務諸表を採用しておりますが、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

(イ) 有価証券

(a) 満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

(b) その他有価証券

1) 時価のあるもの

連結決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）

2) 時価のないもの

移動平均法による原価法

(ロ) デリバティブ

時価法

- (ハ) 主たるたな卸資産
- (a) 商品 主として個別法による原価法
 - (b) 製品 主として個別法による原価法
 - (c) 原材料 主として移動平均法による原価法
 - (d) 仕掛品 主として個別法による原価法
 - (e) 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法
- (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)
- (2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法
- (イ) 有形固定資産（リース資産を除く）
- (a) 内国会社 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得し、又は事業の用に供した建物（建物附属設備を除く）並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

なお、取得価額が10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、3年均等償却によっております。

主な耐用年数は次のとおりであります。

建物及び構築物	7～50年
機械装置及び運搬具	2～10年
 - (b) 在外子会社 見積耐用年数に基づく定額法
- (ロ) 無形固定資産（リース資産を除く）
- 定額法を採用しております。
- なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。
- (ハ) リース資産
- リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。
- (ニ) 投資不動産
- 定率法を採用しております。
- (3) 重要な引当金の計上基準
- (イ) 貸倒引当金
- 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。
- (ロ) 賞与引当金
- 一部の子会社を除き、従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額に基づき計上しております。
- (ハ) 役員賞与引当金
- 当社は役員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当連結会計年度に負担すべき額を計上しております。
- (ニ) 役員退職慰労引当金
- 役員の退職慰労金の支出に備えて当社は役員の退職慰労金等に関する内規に基づく期末要支給額を計上しております。
- (4) 退職給付に係る会計処理の方法
- (イ) 退職給付見込額の期間帰属方法
- 退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。
- (ロ) 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法
- 過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として5年）による定額法により費用処理しております。
- 数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数（主として5年）による定額法により按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。
- (ハ) 小規模企業等における簡便法の採用
- 当社の準社員について、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を採用しております。
- (5) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準
- 外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。
- なお、在外子会社等の資産、負債、収益及び費用は、連結子会社の決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めております。

(6) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、10年間の定額法により償却を行っております。

(7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

(8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項

消費税等の会計処理
税抜方式によっております。

(連結貸借対照表関係)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資有価証券(株式)	1,500千円	1,500千円

※2 投資不動産の減価償却累計額

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
投資不動産の減価償却累計額	205,433千円	210,363千円

3 偶発債務

連結会社以外の会社の下記の債務に対して債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
アリアケファーム(株)		
金融機関からの借入債務	14,440千円	一千円
当座貸越約定に係る債務保証	150,000	150,000

(連結損益計算書関係)

※1 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損が売上原価に含まれております。

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
67,012千円	△11,135千円

※2 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
給与・賞与	1,133,678千円	1,063,789千円
荷造運搬費	3,189,943	3,004,461
減価償却費	72,082	77,186
賞与引当金繰入額	65,483	53,040
役員賞与引当金繰入額	78,400	69,700
退職給付費用	56,561	51,516
役員退職慰労引当金繰入額	9,025	9,625

※3 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費の総額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
一般管理費	402,967千円	412,579千円
当期製造費用	19,044	17,432

(連結包括利益計算書関係)

※ その他の包括利益に係る組替調整額及び税効果額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
その他有価証券評価差額金：		
当期発生額	△1,940,941千円	532,189千円
組替調整額	—	—
税効果調整前	△1,940,941	532,189
税効果額	580,729	△159,231
その他有価証券評価差額金	△1,360,211	372,958
為替換算調整勘定：		
当期発生額	△121,720	93,484
組替調整額	—	—
税効果調整前	△121,720	93,484
税効果額	—	—
為替換算調整勘定	△121,720	93,484
退職給付に係る調整額：		
当期発生額	△54,197	47,129
組替調整額	51,457	44,678
税効果調整前	△2,740	91,807
税効果額	819	△27,468
退職給付に係る調整額	△1,920	64,338
その他の包括利益合計	△1,483,852	530,781

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数 (千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	32,808	—	—	32,808
合計	32,808	—	—	32,808
自己株式				
普通株式 (注)	987	0	—	987
合計	987	0	—	987

(注) 普通株式の自己株式の増加は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2019年6月21日 定時株主総会	普通株式	1,813,805	57.00	2019年3月31日	2019年6月24日
2019年11月8日 取締役会	普通株式	636,417	20.00	2019年9月30日	2019年12月3日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月19日 定時株主総会	普通株式	1,813,787	利益剰余金	57.00	2020年3月31日	2020年6月22日

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

	当連結会計年度 期首株式数 (千株)	当連結会計年度 増加株式数 (千株)	当連結会計年度 減少株式数 (千株)	当連結会計年度末 株式数 (千株)
発行済株式				
普通株式	32,808	—	—	32,808
合計	32,808	—	—	32,808
自己株式				
普通株式 (注)	987	0	—	988
合計	987	0	—	988

(注) 普通株式の自己株式の増加は、単元未満株式の買取りによる増加であります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配当 額(円)	基準日	効力発生日
2020年6月19日 定時株主総会	普通株式	1,813,787	57.0	2020年3月31日	2020年6月22日
2020年11月11日 取締役会	普通株式	636,414	20.0	2020年9月30日	2020年12月2日

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	配当の原資	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日
2021年6月18日 定時株主総会	普通株式	1,813,768	利益剰余金	57.0	2021年3月31日	2021年6月21日

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
現金及び預金勘定	41,904,934千円	54,877,790千円
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	△14,000,000	△14,000,000
現金及び現金同等物	27,904,934	40,877,790

(有価証券関係)

1. 満期保有目的の債券

前連結会計年度 (2020年3月31日)

	種類	連結貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
時価が連結貸借対照表 計上額を超えるもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—
	(3) その他	4,500,000	4,509,120	9,120
	小計	4,500,000	4,509,120	9,120
時価が連結貸借対照表 計上額を超えないもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—
	(3) その他	5,500,000	5,441,460	△58,540
	小計	5,500,000	5,441,460	△58,540
合計		10,000,000	9,950,580	△49,420

当連結会計年度 (2021年3月31日)

	種類	連結貸借対照表 計上額 (千円)	時価 (千円)	差額 (千円)
時価が連結貸借対照表 計上額を超えるもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—
	(3) その他	3,500,000	3,502,000	2,000
	小計	3,500,000	3,502,000	2,000
時価が連結貸借対照表 計上額を超えないもの	(1) 国債・地方債等	—	—	—
	(2) 社債	—	—	—
	(3) その他	3,500,000	3,446,700	△53,300
	小計	3,500,000	3,446,700	△53,300
合計		7,000,000	6,948,700	△51,300

2. その他有価証券

前連結会計年度(2020年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額(千円)	取得原価(千円)	差額(千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	8,318,557	2,620,794	5,697,762
	(2) 債券			
	① 国債・地方債等	—	—	—
	② 社債	—	—	—
	③ その他	—	—	—
	(3) その他	—	—	—
	小計	8,318,557	2,620,794	5,697,762
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	450,022	546,754	△96,731
	(2) 債券			
	① 国債・地方債等	—	—	—
	② 社債	—	—	—
	③ その他	—	—	—
	(3) その他	—	—	—
	小計	450,022	546,754	△96,731
合計		8,768,579	3,167,548	5,601,031

(注) 非上場株式(連結貸借対照表計上額125,915千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

当連結会計年度(2021年3月31日)

	種類	連結貸借対照表計上額(千円)	取得原価(千円)	差額(千円)
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	(1) 株式	8,895,017	2,676,369	6,218,648
	(2) 債券			
	① 国債・地方債等	—	—	—
	② 社債	—	—	—
	③ その他	—	—	—
	(3) その他	—	—	—
	小計	8,895,017	2,676,369	6,218,648
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	(1) 株式	412,648	498,076	△85,427
	(2) 債券			
	① 国債・地方債等	—	—	—
	② 社債	—	—	—
	③ その他	—	—	—
	(3) その他	—	—	—
	小計	412,648	498,076	△85,427
合計		9,307,666	3,174,445	6,133,221

(注) 非上場株式(連結貸借対照表計上額43,720千円)については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表の「その他有価証券」には含めておりません。

3. 売却したその他有価証券

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(退職給付関係)

1. 採用している退職給付制度の概要

当社は、社員については退職一時金制度と確定給付企業年金制度を併用しており、準社員については退職一時金制度を採用しております。また、一部の連結子会社は、確定拠出年金制度を設けております。

なお、準社員の退職一時金制度は、簡便法により退職給付に係る負債及び退職給付費用を計算しております。

2. 確定給付制度

(1) 退職給付債務の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
退職給付債務の期首残高	2,229,889千円	2,411,873千円
勤務費用	149,314	171,886
利息費用	15,878	17,199
数理計算上の差異の発生額	45,379	△61,241
退職給付の支払額	△28,587	△154,685
退職給付債務の期末残高	2,411,873	2,385,032

(2) 年金資産の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
年金資産の期首残高	1,020,873千円	1,085,783千円
期待運用収益	15,313	16,286
数理計算上の差異の発生額	△8,817	△14,111
事業主からの拠出額	78,788	82,159
退職給付の支払額	△20,374	△92,740
年金資産の期末残高	1,085,783	1,077,377

(3) 簡便法を適用した制度の退職給付に係る負債の期首残高と期末残高の調整表

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
退職給付に係る負債の期首残高	25,734千円	27,305千円
退職給付費用	13,114	9,466
退職給付の支払額	△11,542	△12,460
退職給付に係る負債の期末残高	27,305	24,311

(4) 退職給付債務及び年金資産の期末残高と連結貸借対照表に計上された退職給付に係る負債及び退職給付に係る資産の調整表

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
積立型制度の退職給付債務	1,522,213千円	1,504,726千円
年金資産	△1,085,783	△1,077,377
	436,429	427,348
非積立型制度の退職給付債務	916,965	904,617
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,353,395	1,331,966
退職給付に係る負債	1,353,395	1,331,966
連結貸借対照表に計上された負債と資産の純額	1,353,395	1,331,966

(注) 簡便法を適用した制度を含んでおります。

(5) 退職給付費用及びその内訳項目の金額

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
勤務費用	149,314千円	171,886千円
利息費用	15,878	17,199
期待運用収益	△15,313	△16,286
数理計算上の差異の費用処理額	51,457	44,678
簡便法で計算した退職給付費用	13,114	9,466
確定給付制度に係る退職給付費用	214,450	226,943

(6) 退職給付に係る調整額

退職給付に係る調整額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
過去勤務費用	－千円	－千円
数理計算上の差異	△2,740	91,807
合 計	△2,740	91,807

(7) 退職給付に係る調整累計額

退職給付に係る調整累計額に計上した項目（税効果控除前）の内訳は次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
未認識過去勤務費用	－千円	－千円
未認識数理計算上の差異	△97,567	△5,759
合 計	△97,567	△5,759

(8) 年金資産に関する事項

① 年金資産の主な内訳

年金資産合計に対する主な分類ごとの比率は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
債券	－%	－%
株式	－	－
現金及び預金	－	－
一般勘定	100	100
合 計	100	100

② 長期期待運用収益率の設定方法

年金資産の長期期待運用収益率を決定するため、現在及び予想される年金資産の配分と、年金資産を構成する多様な資産からの現在及び将来期待される長期の収益率を考慮しております。

(9) 数理計算上の計算基礎に関する事項

主要な数理計算上の計算基礎（加重平均で表わしております。）

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
割引率	0.6%～0.9%	0.6%～0.9%
長期期待運用収益率	1.5%	1.5%
予想昇給率	2.0%	2.0%

3. 確定拠出制度

連結子会社の確定拠出制度への要拠出額は、前連結会計年度11,194千円、当連結会計年度12,424千円であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの事業は、報告セグメントの集約基準に沿い、「各種天然調味料の製造、販売事業」に集約されます。従いまして、天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	アジア	合計
41,672,974	3,673,426	6,983,217	52,329,618

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	欧州	アジア	合計
11,000,915	4,190,239	4,388,509	19,579,664

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
バンダーサービス(株)	7,883,714	天然調味料事業

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	欧州	アジア	合計
38,796,385	4,089,432	6,798,684	49,684,501

(2) 有形固定資産

(単位：千円)

日本	欧州	アジア	合計
11,330,030	4,622,741	4,102,774	20,055,546

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
バンダーサービス(株)	7,418,386	天然調味料事業

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

天然調味料事業として、単一セグメントとして報告しているため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(関連当事者情報)

関連当事者との取引

(1) 連結財務諸表提出会社と関連当事者との取引

(ア) 連結財務諸表提出会社の非連結子会社及び関連会社等

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	アリアケファーム(株)	長崎県佐世保市	15,100	農産物の栽培	(所有) 直接 9.9 間接 89.4	原材料の仕入	原材料の仕入	747,099	買掛金 前渡金	75,462 140,000
							債務保証	164,440	-	-

- (注) 1. 記載しております金額につきまして、取引高についての取引金額には消費税等は含まれておりませんが、債権債務の期末残高には消費税等を含んでおります。
2. 取引条件は、一般取引先と同様の条件であります。
3. アリアケファーム(株)に対する債務保証は、金融機関からの借入金に対し保証したものです。なお、保証料は受領していません。

当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
子会社	アリアケファーム(株)	長崎県佐世保市	15,100	農産物の栽培	(所有) 直接 9.9 間接 89.4	原材料の仕入	原材料の仕入	689,032	買掛金 前渡金	80,683 160,000
							債務保証	150,000	-	-

- (注) 1. 記載しております金額につきまして、取引高についての取引金額には消費税等は含まれておりませんが、債権債務の期末残高には消費税等を含んでおります。
2. 取引条件は、一般取引先と同様の条件であります。
3. アリアケファーム(株)に対する債務保証は、金融機関からの借入金に対し保証したものです。なお、保証料は受領していません。

(イ) 連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主等

前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	ヒル・トップフードシステム(株)	福岡県福岡市	30,000	飲食店の経営	なし	製品・商品の販売 施設の賃貸	製品・商品の販売	119,283	売掛金	22,632
							施設利用料の受入	1,200	前受金	110

- (注) 1. 記載しております金額につきまして、取引高についての取引金額には消費税等は含まれておりませんが、債権債務の期末残高には消費税等を含んでおります。
2. 取引条件は、一般取引先と同様の条件であります。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

種類	会社等の名称又は氏名	所在地	資本金又は出資金(千円)	事業の内容又は職業	議決権等の所有(被所有)割合(%)	関連当事者との関係	取引の内容	取引金額(千円)	科目	期末残高(千円)
役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等(当該会社等の子会社を含む)	ヒル・トップフードシステム(株)	福岡県福岡市	30,000	飲食店の経営	なし	製品・商品の販売 施設の賃貸	製品・商品の販売	96,336	売掛金	16,043
							—	—	前受金	110

(注) 1. 記載しております金額につきまして、取引高についての取引金額には消費税等は含まれておりませんが、債権債務の期末残高には消費税等を含んでおります。

2. 取引条件は、一般取引先と同様の条件であります。

(2) 連結財務諸表提出会社の連結子会社と関連当事者の取引

(ア) 連結財務諸表提出会社の役員及び主要株主等

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	2,917.83円	3,086.18円
1株当たり当期純利益	263.21円	228.70円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	8,375,660	7,277,314
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	8,375,660	7,277,314
期中平均株式数 (千株)	31,820	31,820

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,132,754	45,490,935
受取手形	257,670	251,309
売掛金	6,910,181	7,338,301
有価証券	6,000,000	5,500,000
商品及び製品	2,775,777	2,353,985
仕掛品	614,609	774,240
原材料及び貯蔵品	2,436,591	2,822,762
前渡金	430,782	541,476
前払費用	77,624	72,760
関係会社短期貸付金	278,910	302,823
未収入金	3,005,594	2,539
その他	1,682,174	175,211
貸倒引当金	△1,082	△1,082
流動資産合計	58,601,588	65,625,262
固定資産		
有形固定資産		
建物	4,339,414	4,648,569
構築物	192,065	187,179
機械及び装置	2,069,530	2,258,608
船舶	314	232
車両運搬具	38,155	30,373
工具、器具及び備品	116,262	121,753
土地	4,046,825	4,046,825
リース資産	12,596	3,134
建設仮勘定	184,897	32,741
有形固定資産合計	11,000,061	11,329,419
無形固定資産		
ソフトウェア	41,310	41,347
電話加入権	7,139	7,139
無形固定資産合計	48,450	48,486
投資その他の資産		
投資有価証券	12,894,494	10,851,386
関係会社株式	12,051,326	12,051,326
関係会社出資金	691,477	691,477
従業員長期貸付金	12,748	6,793
関係会社長期貸付金	1,599,569	1,490,975
長期前払費用	98,852	72,239
投資不動産	571,863	566,932
保険積立金	228,733	239,664
その他	38,179	38,052
貸倒引当金	△129	△129
投資その他の資産合計	28,187,118	26,008,720
固定資産合計	39,235,630	37,386,626
資産合計	97,837,218	103,011,889

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,352,674	1,211,670
買掛金	2,433,252	2,364,217
リース債務	10,218	3,105
未払金	988,079	1,038,201
未払費用	223,130	217,709
未払法人税等	—	1,561,068
未払消費税等	148,504	—
預り金	55,054	56,242
賞与引当金	255,130	239,270
役員賞与引当金	78,400	69,700
その他	89,037	433,646
流動負債合計	5,633,481	7,194,831
固定負債		
リース債務	3,385	280
繰延税金負債	1,142,335	1,180,956
退職給付引当金	1,254,834	1,324,365
役員退職慰労引当金	145,821	155,446
固定負債合計	2,546,377	2,661,048
負債合計	8,179,858	9,855,879
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,095,096	7,095,096
資本剰余金		
資本準備金	7,833,869	7,833,869
資本剰余金合計	7,833,869	7,833,869
利益剰余金		
利益準備金	441,000	441,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	43,517	67,968
別途積立金	7,820,000	7,820,000
繰越利益剰余金	64,597,080	67,700,581
利益剰余金合計	72,901,598	76,029,550
自己株式	△2,098,406	△2,100,667
株主資本合計	85,732,157	88,857,847
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,925,202	4,298,161
評価・換算差額等合計	3,925,202	4,298,161
純資産合計	89,657,360	93,156,009
負債純資産合計	97,837,218	103,011,889

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
製品売上高	40,076,510	37,434,746
商品売上高	1,295,078	1,128,890
売上高合計	41,371,588	38,563,637
売上原価	26,267,403	25,440,497
売上総利益	15,104,185	13,123,139
販売費及び一般管理費	6,105,916	5,715,890
営業利益	8,998,268	7,407,248
営業外収益		
受取利息	22,329	24,927
受取配当金	316,074	396,897
有価証券利息	30,193	20,677
受取家賃	41,960	40,428
為替差益	—	167,443
その他	69,841	75,895
営業外収益合計	480,398	726,270
営業外費用		
賃貸収入原価	13,843	12,885
為替差損	223,390	—
固定資産除却損	4,234	2,757
その他	4,042	1,139
営業外費用合計	245,510	16,781
経常利益	9,233,157	8,116,737
特別利益		
子会社株式売却益	222,836	—
特別利益合計	222,836	—
特別損失		
投資有価証券評価損	—	107,194
特別損失合計	—	107,194
税引前当期純利益	9,455,993	8,009,542
法人税、住民税及び事業税	2,453,000	2,552,000
法人税等調整額	369,901	△120,610
法人税等合計	2,822,901	2,431,389
当期純利益	6,633,092	5,578,153

【製造原価明細書】

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I. 材料費	※1	15,824,741	61.9	14,963,774	61.5
II. 労務費		3,488,834	13.6	3,502,426	14.4
III. 経費		6,274,704	24.5	5,869,022	24.1
当期総製造費用		25,588,280	100.0	24,335,223	100.0
期首仕掛品棚卸高		608,218		614,609	
合計		26,196,499		24,949,833	
差引：期末仕掛品棚卸高		614,609		774,240	
差引：他勘定振替高	※2	65,592		59,213	
当期製品製造原価		25,516,297		24,116,379	

原価計算の方法

実際原価に基づくロット別個別原価計算によっております。

(注) ※1. 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
減価償却費 (千円)	859,763	830,811
外注加工費 (千円)	124,832	162,498

※2. 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
広告宣伝費 (千円)	53,448	47,469
研究開発費 (千円)	12,143	11,743
合計 (千円)	65,592	59,213

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益剰余金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					特別償却準備金	別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	7,095,096	7,833,869	7,833,869	441,000	64,256	7,820,000	60,393,472	68,718,729
当期変動額								
特別償却準備金の繰入								—
特別償却準備金の取崩					△20,738		20,738	—
剰余金の配当							△2,450,223	△2,450,223
当期純利益							6,633,092	6,633,092
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	△20,738	—	4,203,607	4,182,868
当期末残高	7,095,096	7,833,869	7,833,869	441,000	43,517	7,820,000	64,597,080	72,901,598

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,095,860	81,551,834	5,285,414	5,285,414	86,837,248
当期変動額					
特別償却準備金の繰入		—			—
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△2,450,223			△2,450,223
当期純利益		6,633,092			6,633,092
自己株式の取得	△2,545	△2,545			△2,545
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△1,360,211	△1,360,211	△1,360,211
当期変動額合計	△2,545	4,180,323	△1,360,211	△1,360,211	2,820,111
当期末残高	△2,098,406	85,732,157	3,925,202	3,925,202	89,657,360

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					特別償却準備 金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	7,095,096	7,833,869	7,833,869	441,000	43,517	7,820,000	64,597,080	72,901,598
当期変動額								
特別償却準備金の繰入					40,416		△40,416	—
特別償却準備金の取崩					△15,965		15,965	—
剰余金の配当							△2,450,201	△2,450,201
当期純利益							5,578,153	5,578,153
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	24,450	—	3,103,501	3,127,952
当期末残高	7,095,096	7,833,869	7,833,869	441,000	67,968	7,820,000	67,700,581	76,029,550

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価 証券評価差 額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,098,406	85,732,157	3,925,202	3,925,202	89,657,360
当期変動額					
特別償却準備金の繰入		—			—
特別償却準備金の取崩		—			—
剰余金の配当		△2,450,201			△2,450,201
当期純利益		5,578,153			5,578,153
自己株式の取得	△2,261	△2,261			△2,261
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			372,958	372,958	372,958
当期変動額合計	△2,261	3,125,690	372,958	372,958	3,498,649
当期末残高	△2,100,667	88,857,847	4,298,161	4,298,161	93,156,009

5. その他

(1) 代表者の異動

①新任代表取締役 白川 直樹

②退任代表取締役 田川 智樹

(2) その他の役員の異動

①退任取締役 田川 智樹

②退任取締役 内田 芳一

(3) 就任及び退任日

2021年4月1日